

観光地魅力度調査報告書

令和2年10～12月

～淡路島版～



公益社団法人ひょうご観光本部
Hyogo Tourism Bureau



調査目的	観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の顧客データを収集、地域ごとの訪問客の属性等の傾向を分析し、地域における観光商品やサービスに対する評価を踏まえ、今後の対策に活かすことを目的とする。
調査地域	淡路島
調査対象者	調査地域を訪れた観光客、宿泊客
サンプル数	473
調査手法	QRコードを媒介としたインターネット調査
調査期間	2020年10月～2020年12月

《居住地》

- ・観光客・宿泊客の約6割が県内と大阪府からの訪問者で、マイクロツーリズムの傾向が続いている。

《リピート率・消費額》

- ・1万円以上2万円未満と3万円以上の割合がそれぞれ3割と中価格帯と高価格帯どちらにも一定の需要がある。
- ・1万円以上2万円未満と3万円以上のそれぞれのボリュームゾーンは、年代では50代が3割、リピート率では3回目以上が6割を占めている。

《周遊》

- ・周遊先としては、徳島県が前回の調査結果15%から今回32%に増加しており、徳島県と連携した周遊コースの開発などが課題と考えられる。
- ・周遊ありの割合が前回の調査結果46%から37%に減少するとともに、1人当たりの周遊先箇所数は、前回の調査結果2.2箇所から1.4箇所に減少しており、周遊を控える傾向が見られる。

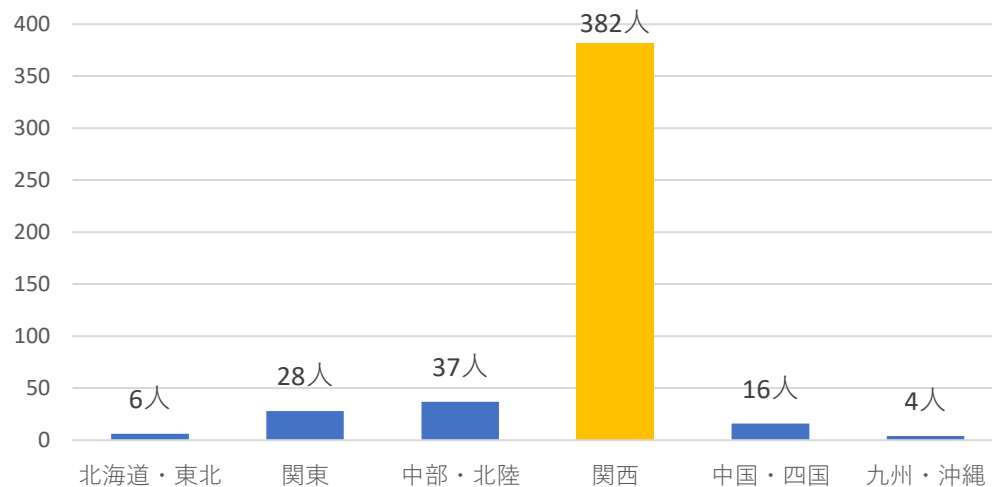
回答者属性

居住地



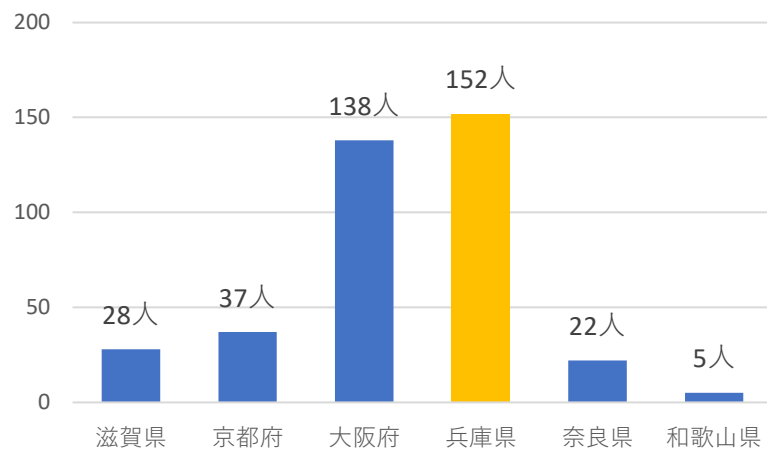
居住地

N=473



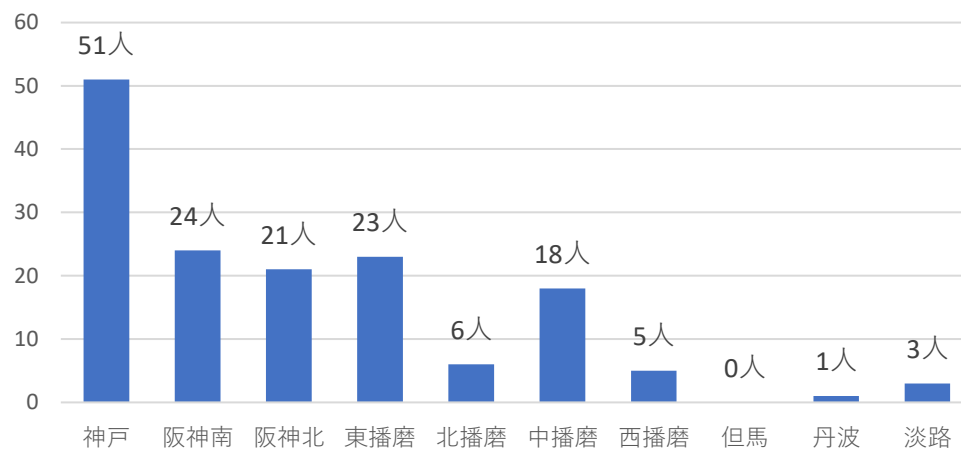
居住地（うち関西）

N=473



居住地（関西のうち兵庫県内）

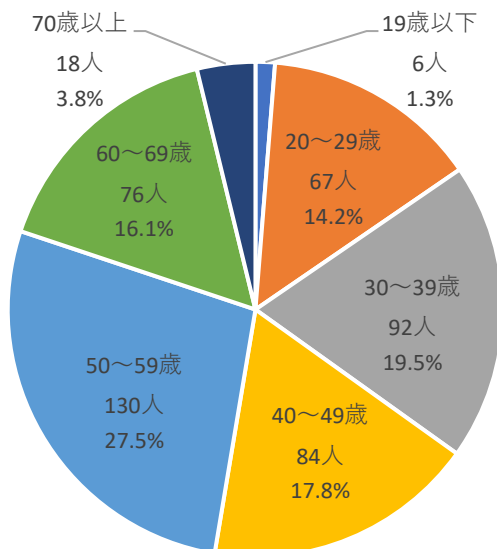
N=473



年齢・性別・同行者

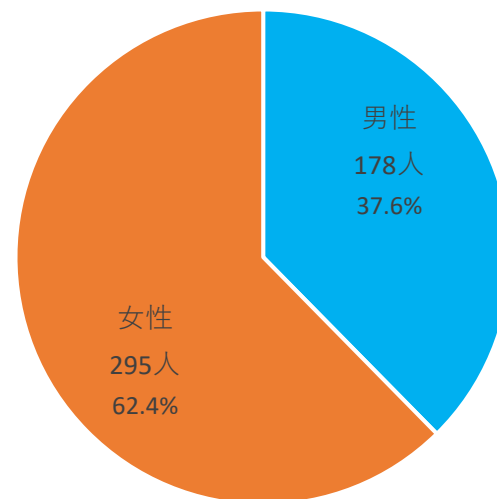


年齢



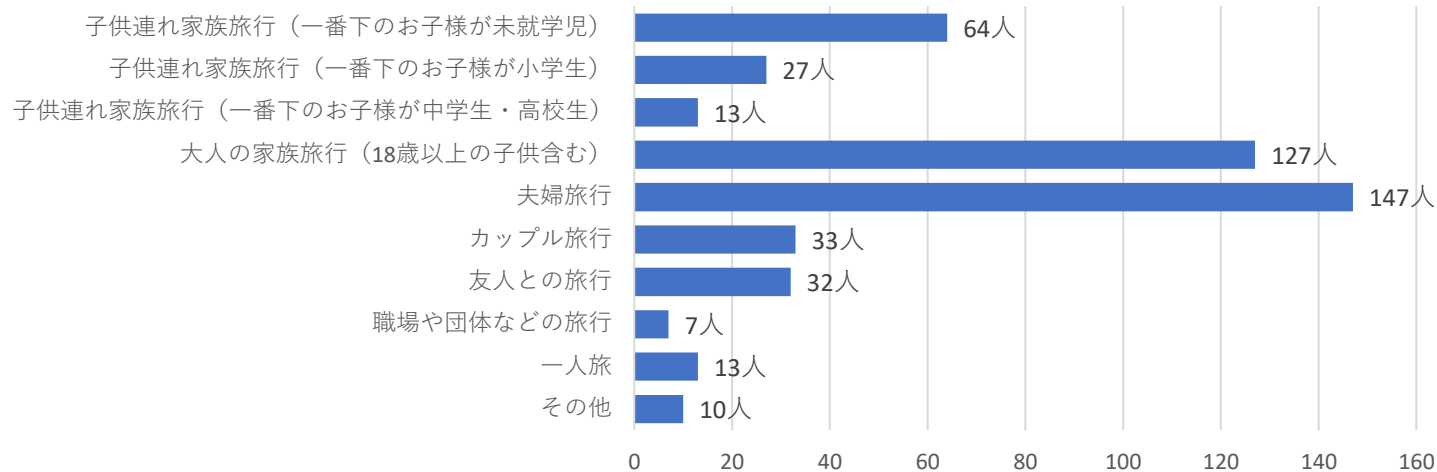
N=473

性別



N=473

同行者



N=473

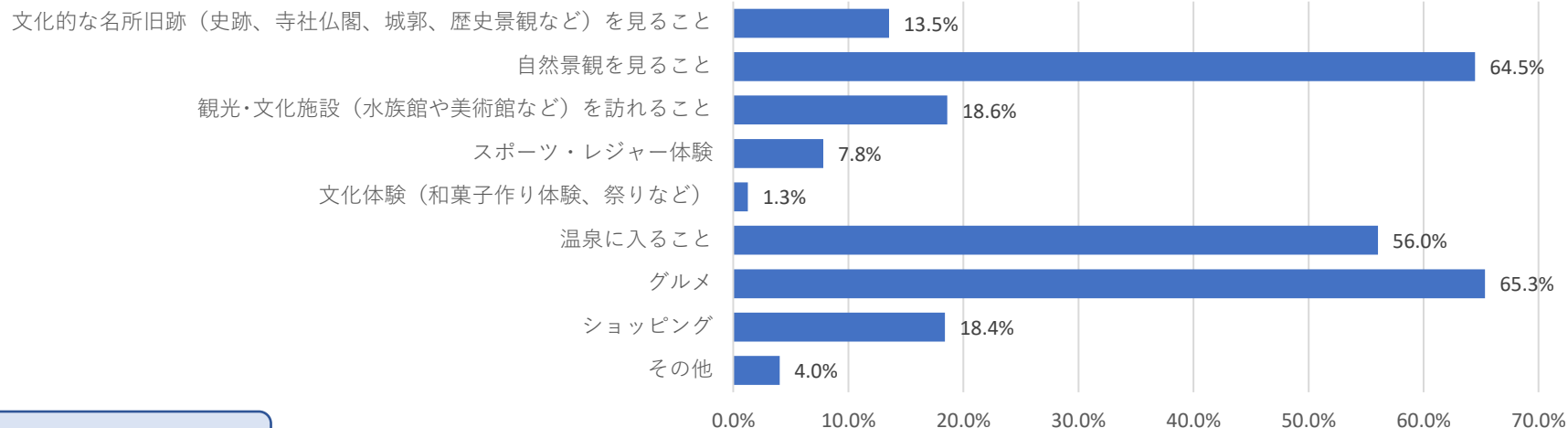
調查結果

旅行目的・体験したコンテンツ



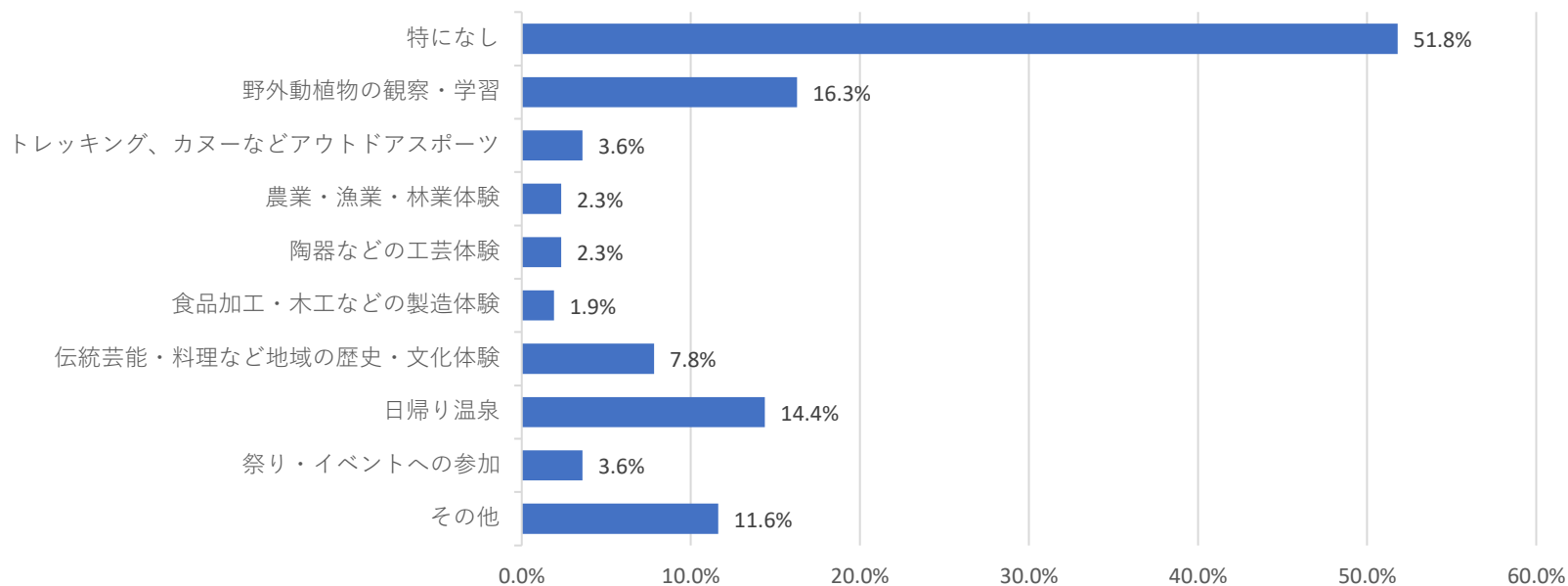
旅行目的

N=473



体験したコンテンツ

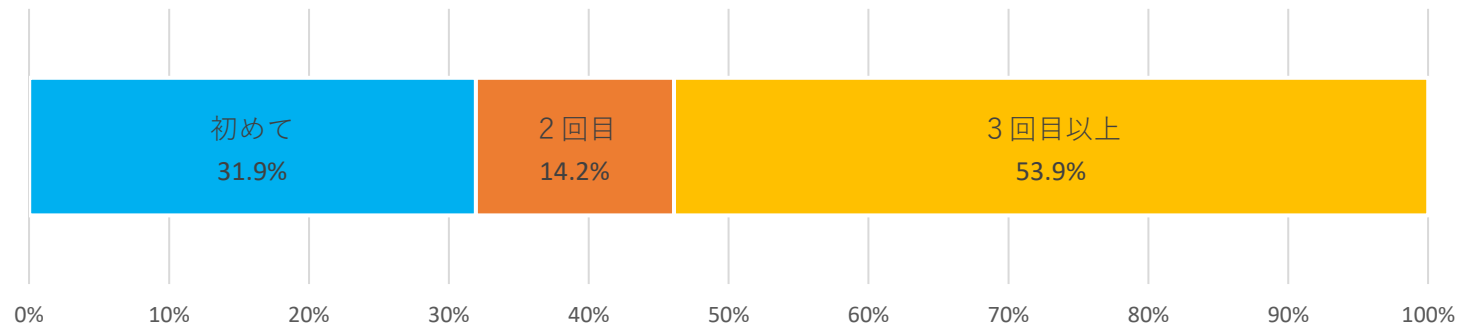
N=473



リピート率・消費額①

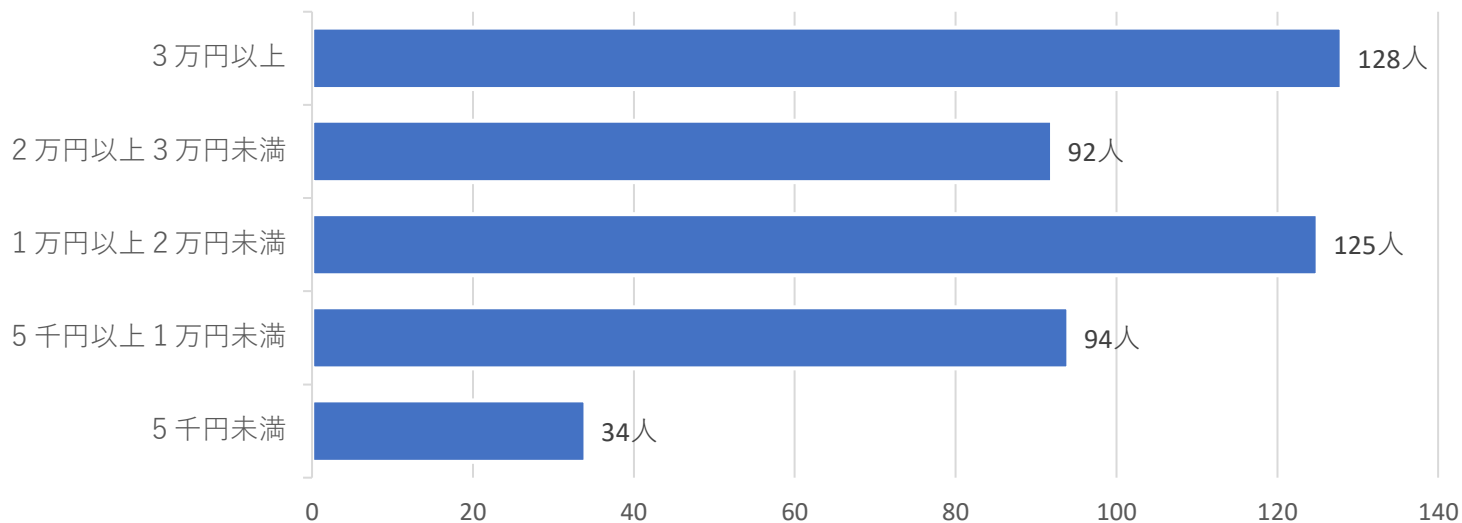


リピート率



N=473

地域内での消費額



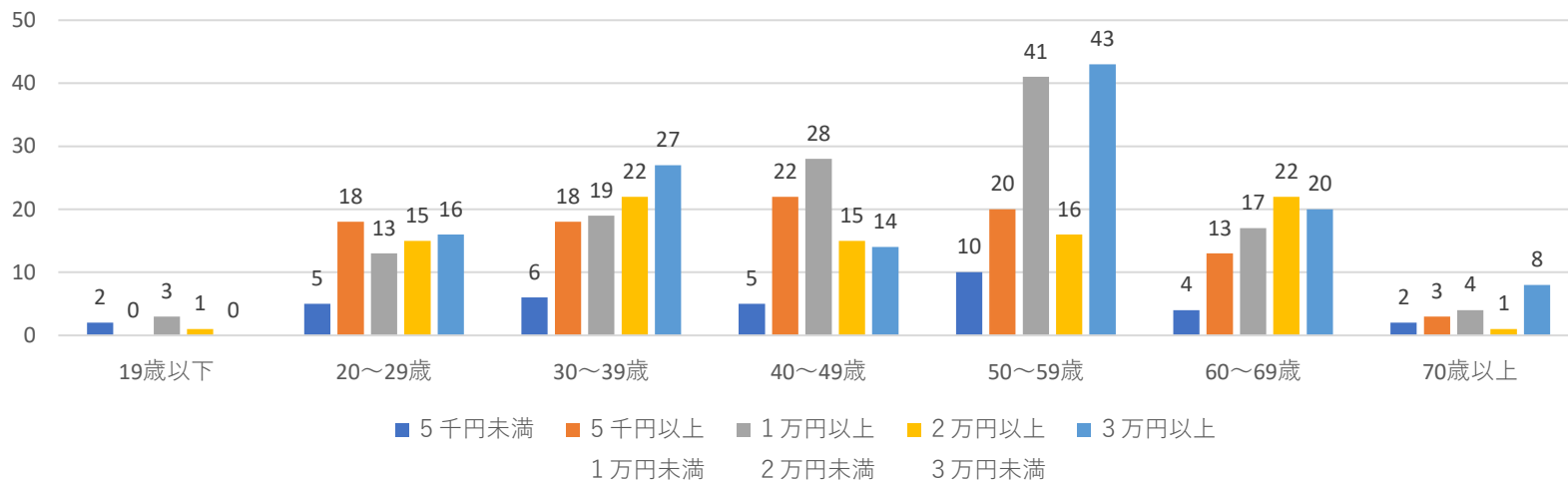
N=473

リピート率・消費額②



消費額×年代

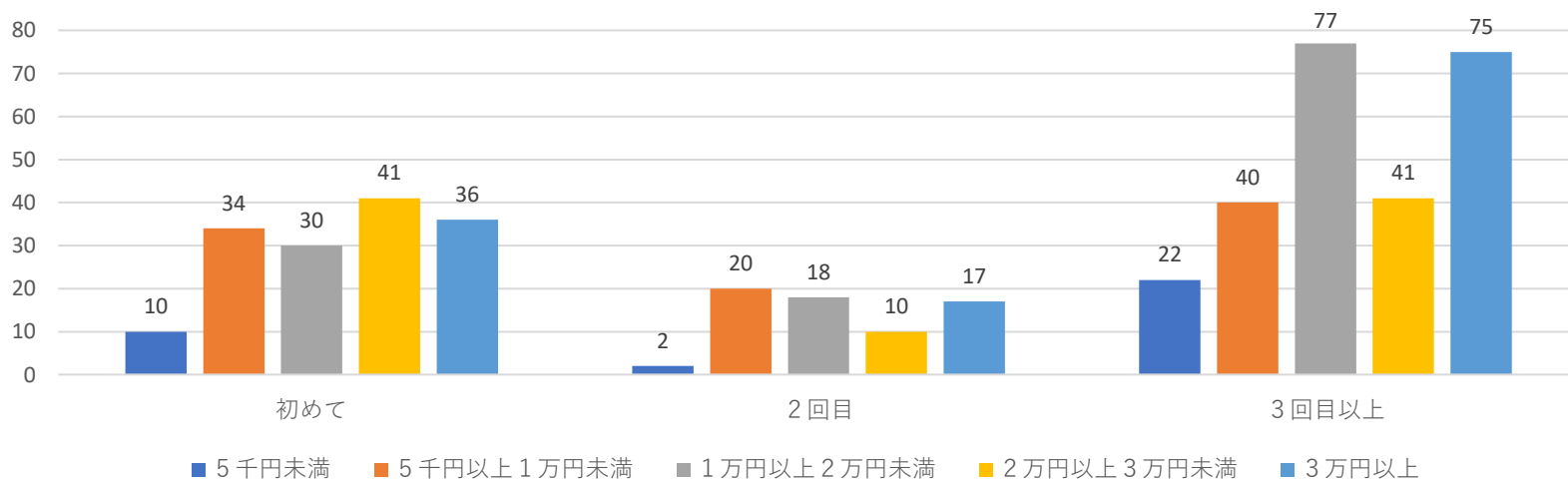
(単位：人)



消費額×リピート率

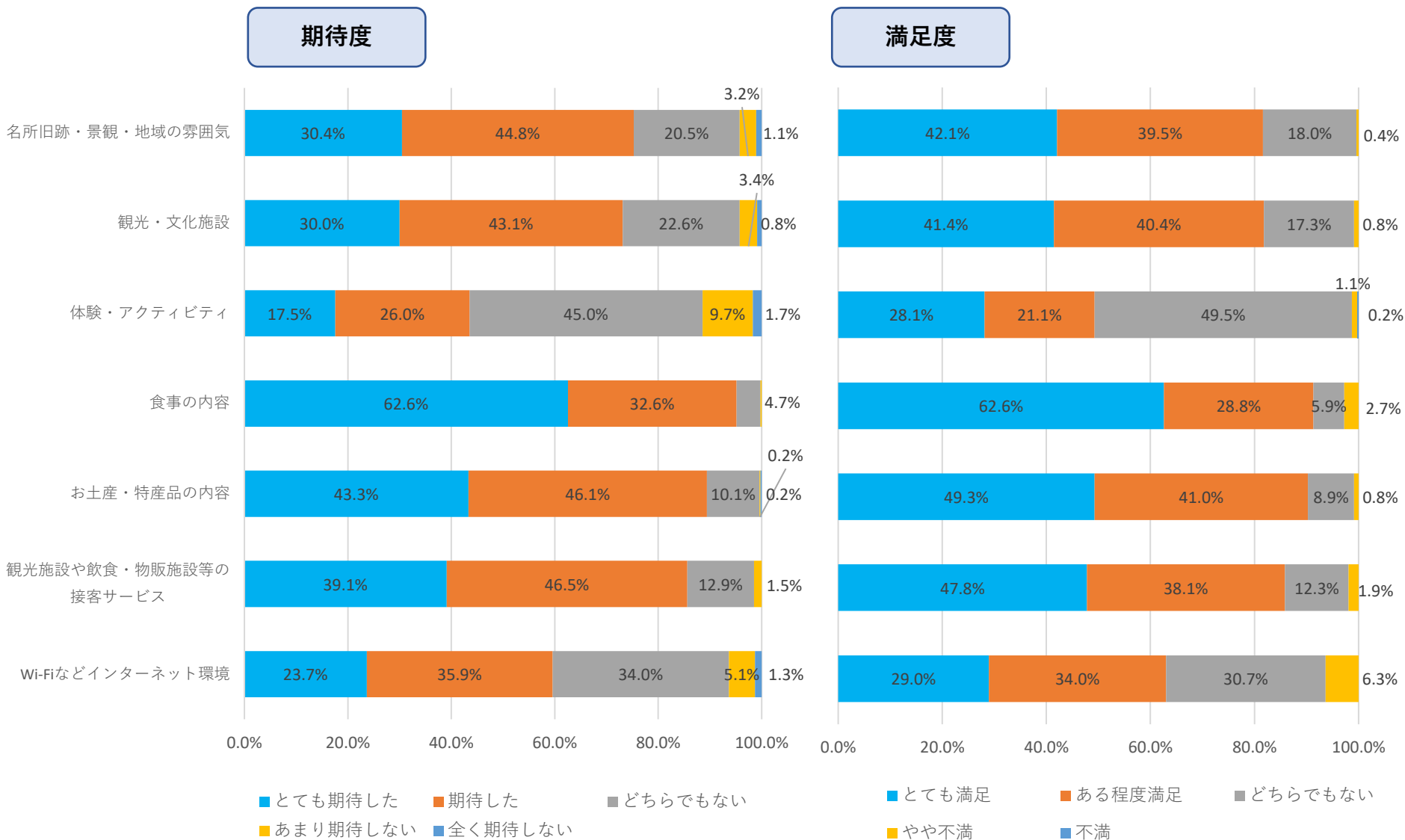
N=473

(単位：人)



N=473

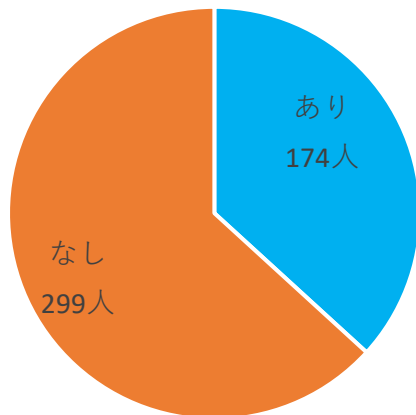
地域への期待度・地域の満足度



周遊の有無・周遊先



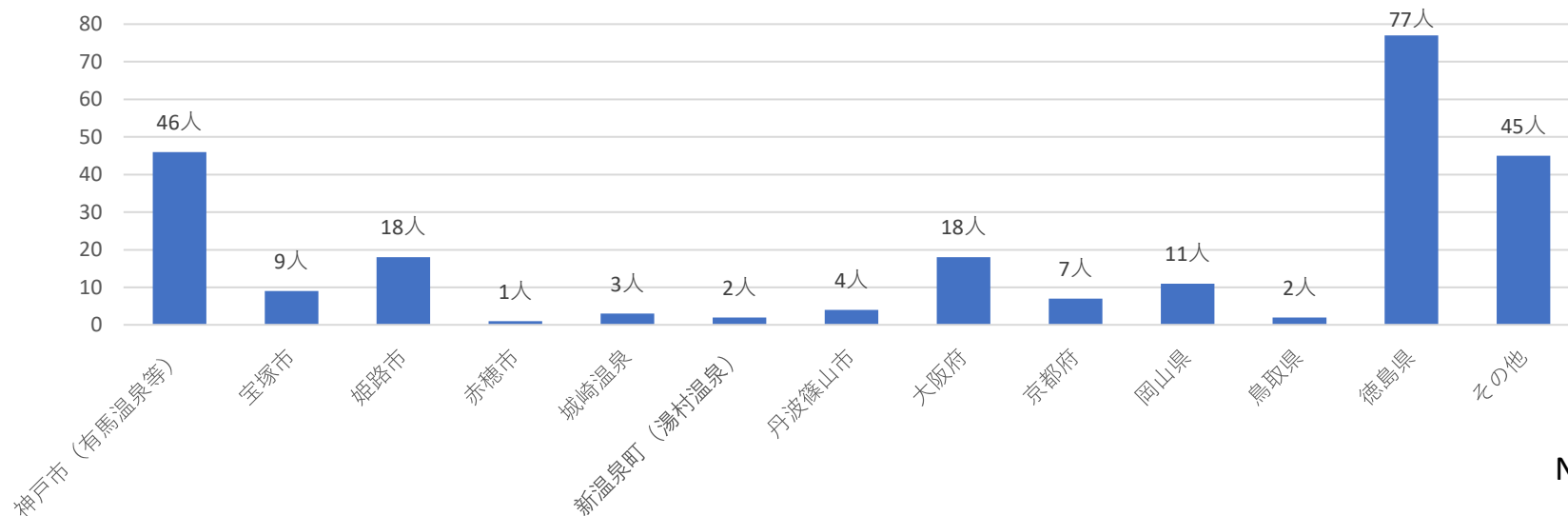
周遊の有無



N=473

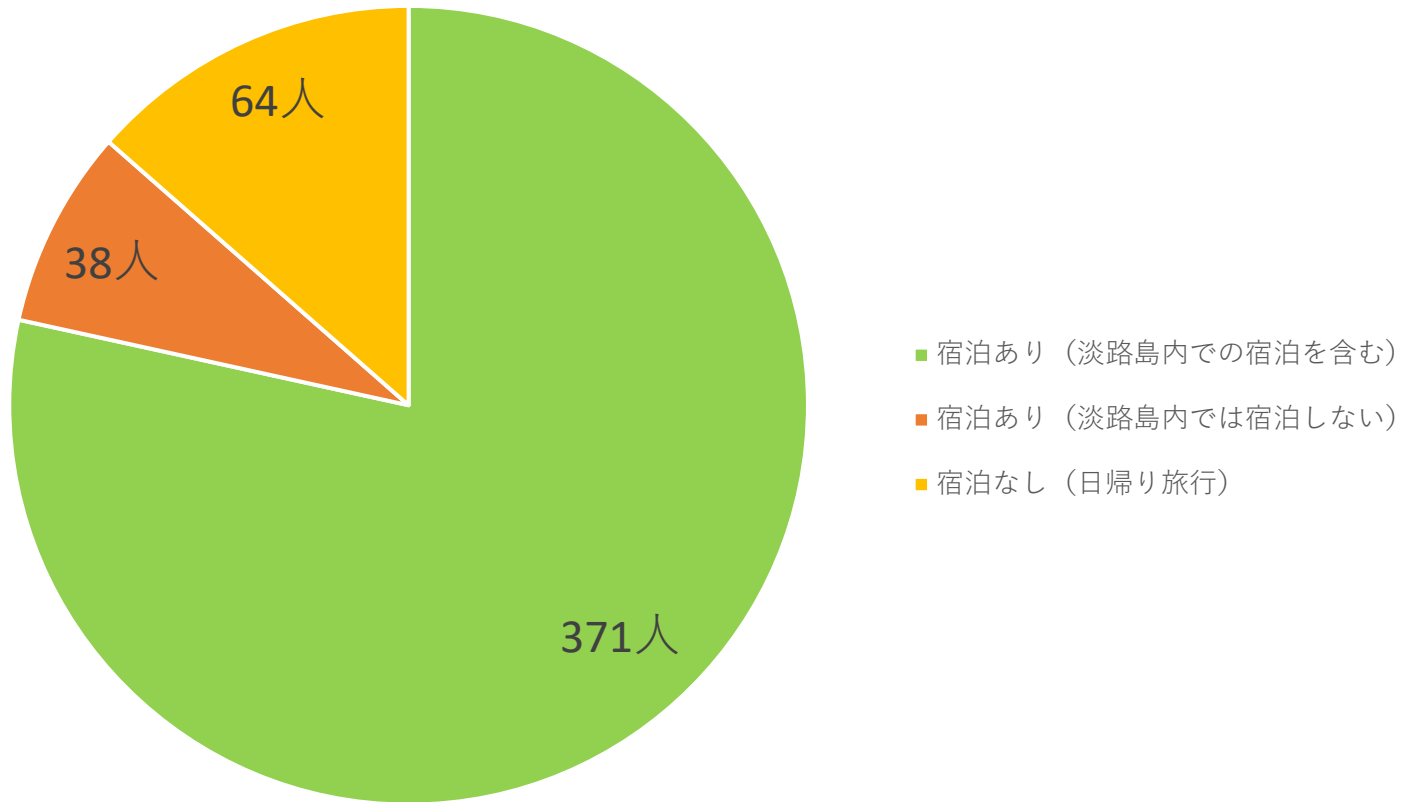


周遊先



N=243

宿泊の有無・宿泊場所

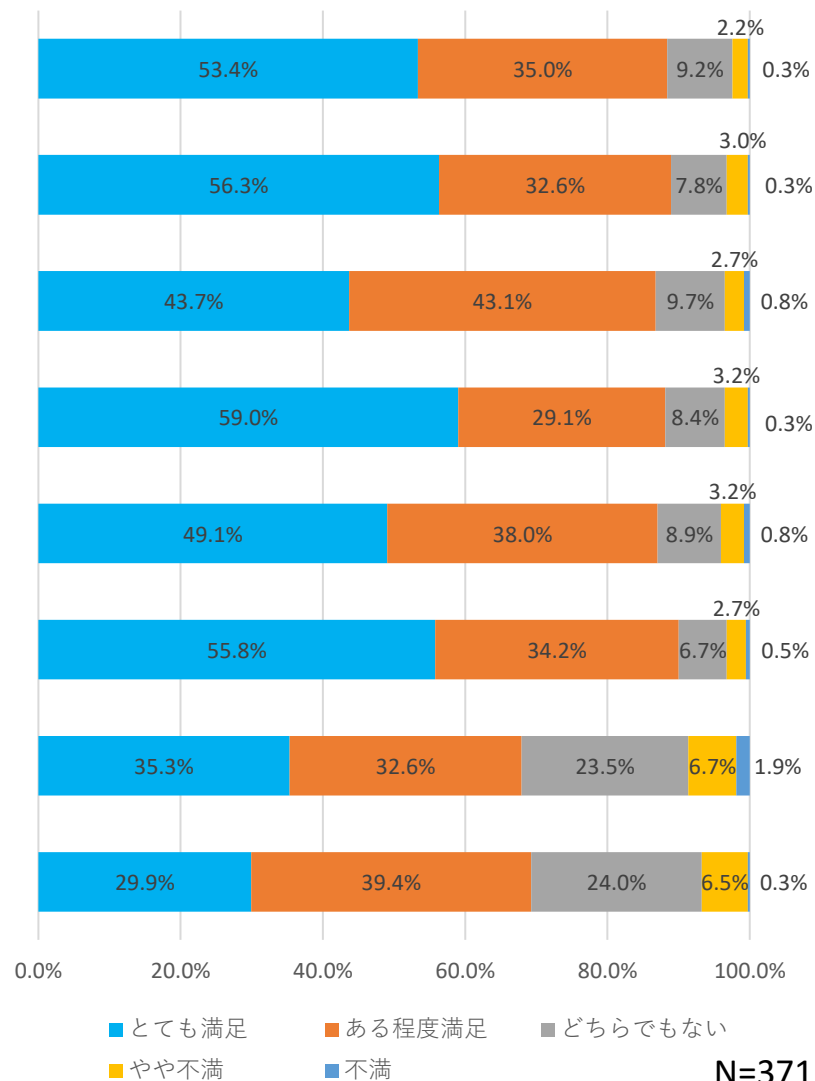
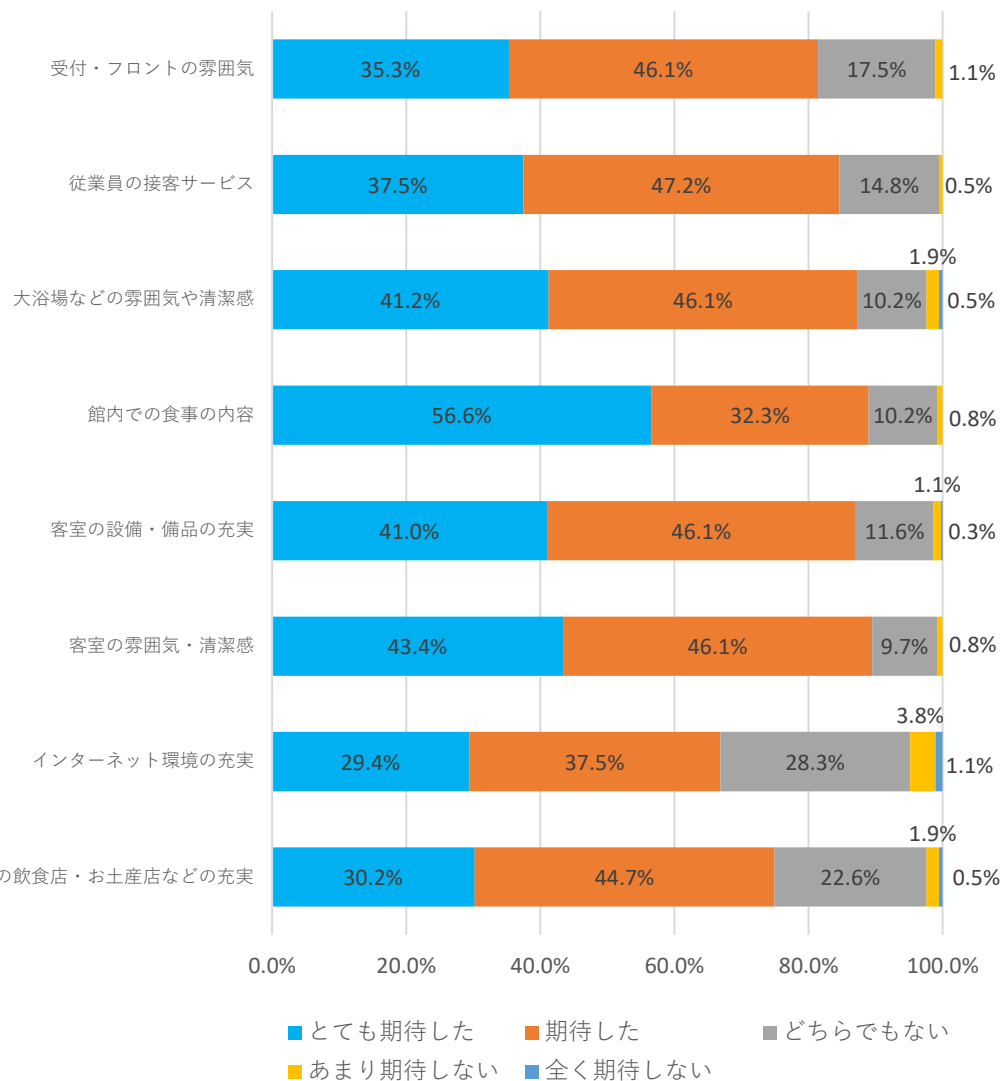


宿泊施設への期待度・宿泊施設の満足度



期待度

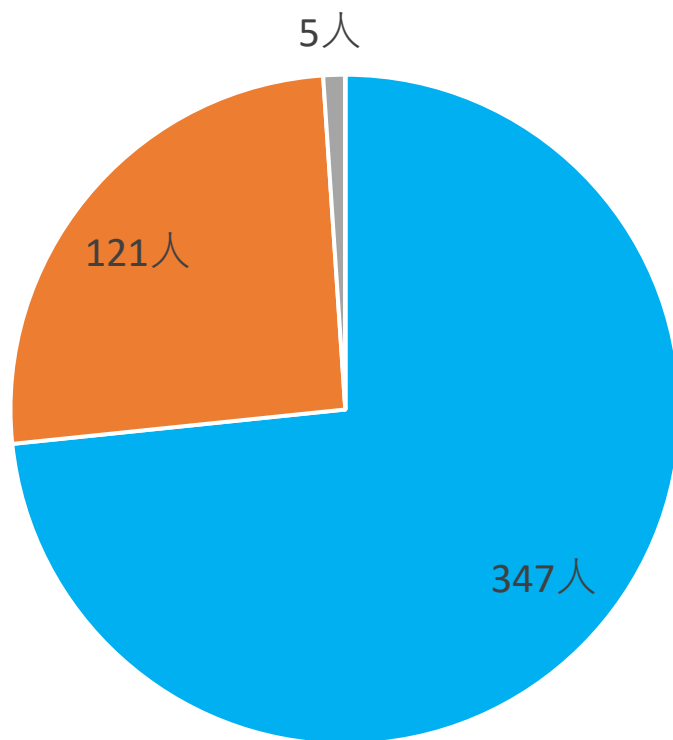
満足度



地域および宿泊施設の再訪意向



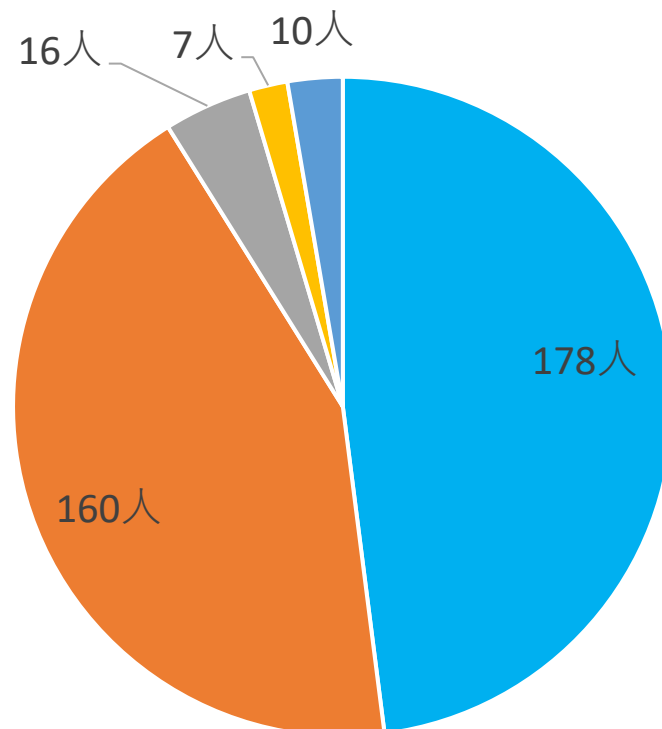
地域への再訪意向



- ぜひまた訪ねたい
- 機会があれば訪ねたい
- どちらでもない
- あまり訪ねようとは思わない
- 訪ねたくない

N=473

宿泊施設への再訪意向



- ぜひ利用したい
- 機会があれば利用したい
- どちらでもない
- あまり利用しようとは思わない
- 利用しない

N=371